

水島製油所における第二パイプライン防護設備工事での事故について

2月7日12時30分頃、弊社(社長 木村 康)の水島製油所(所長 松岡 純司)において、当社が鹿島建設株式会社(社長 中村 満義)に発注し、施工中の水島第二パイプライン防護設備の海底シールド工事で、異常出水事故が発生しました。

この事故により、工事に従事されていた5名の方が安否不明となっておりますが、本日、残念ながら1名の方がお亡くなりになられたことが確認されました。

お亡くなりになられた方のご冥福をお祈り申し上げますとともに、ご遺族の皆様には心からお悔やみ申し上げます。
また、いまだ安否不明となっている4名の方が、一刻も早く救出されることを願っております。

当社といたしましては、このような事故が弊社施設内で発生し、尊い命が失われたことを厳粛に受け止めるとともに、近隣の皆様を始め関係各位に大変なご心配をおかけしておりますことを、深くお詫び申し上げます。

現在、関係当局を中心に救出活動ならびに事故原因の調査を行っておりますが、これらの活動に全面的に協力することはもとより、このようなことが二度と起こらぬよう、全社を挙げて安全に対する取り組みの再徹底を図ってまいります。

以上